SONY

# ユーザー ガイド

## スマートワイヤレスステレオヘッドセット

MW1

# 目次


はじめに....4
アクセサリーの概要....4
アイコンの概要....5
基本操作....7
電池の充電....7
メモリーカード....7
ヘッドセットのオンとオフ....8
ディスプレイをオンにする....8
音楽ソースの選択....8
音量の調整....8
ヘッドセットの設定....9
ヘッドセットのリセット....9
Android™携帯でのヘッドセットの使用....10
必要なアプリケーションのインストール....10
ヘッドセットと Android™携帯電話とのペアリング....10
マルチポイント機能....11
ペアリングされている機器の交換....11
ヘッドセットと Android™携帯の接続の切断およびペアリング解除....12
Android™携帯でできること....13
通話処理....13
イベント通知....13
ソーシャルネットワーキングサービス....13
音声読み上げの使用....14
メニューオプション....14
新機能の追加....15
Android™以外の携帯電話でヘッドセットを使用する....16
ヘッドセットのペアリング....16
通話処理....16
メニューオプション....16
音楽ファイルの転送....17
Media Go™を使用した音楽ファイルの転送....17
ソフトウエアの更新....18
トラブルシューティング....19
リダイヤルが動作しない....19
割込着信に応答できない....19
ヘッドセットから音楽が聴こえない....19
ヘッドセットからラジオの音声が聴こえない....19
ヘッドセットが自動的にオフになる....19




これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

予期しない動作が発生した.....19
携帯電話に接続できない.....19
詳細情報とサポート.....20
Web 上のサポート.....20
お客様サポート.....20
Legal information.....21
Declaration of Conformity for MW1 .....21
FCC Statement.....21
Industry Canada Statement.....22



これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

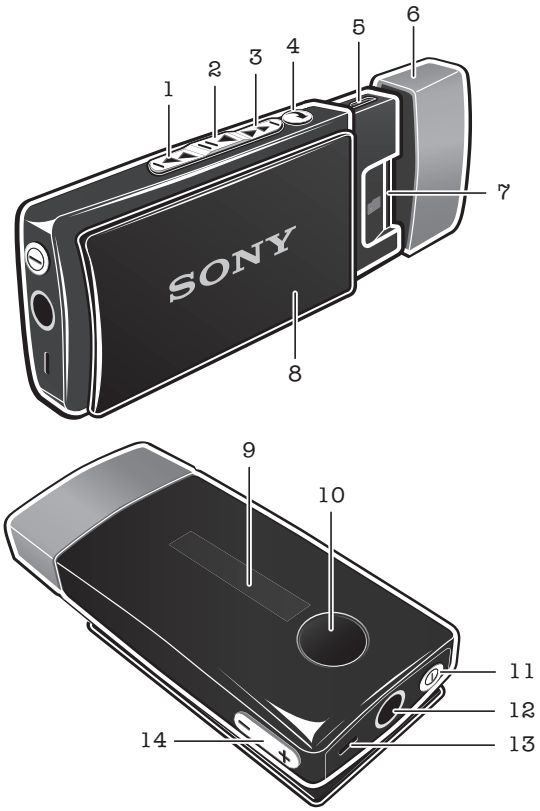
# はじめに

スマートワイヤレスステレオヘッドセット は、多機能な Bluetooth®ステレオヘッドセットです。ヘッドセットと Android™携帯電話を使用して、以下のことが行えます。

- 通話処理
- SMS、E メール、およびカレンダーのイベントアラームの表示
- SMS、E メール、およびカレンダーのイベントアラームの音声読み上げ
- 音楽や動画音声等のストリーミング再生
- その他の基本操作

このヘッドセットは携帯電話が接続されていなくても、単独でMP3プレーヤーあるいはFMラジオとして使用することができます。

## アクセサリーの概要




| | | |
|---|---|---|
| 1 | 「次へ」キー⏭ | 次のメニュー項目、次のトラック、または次の FM 周波数に移動します。<br>FM ラジオ選択時に長押しすると、より高い周波数をスキャンします。 |
| 2 | 「音楽」キー/「選択」キー⏯ | 音楽の再生/一時停止やメニュー項目の選択時に使用します。Android™携帯電話では受信した SMS を開いたりすることができます。 |
| 3 | 「前へ」キー⏮ | 前のメニュー項目、前のトラック、または前の FM 周波数に移動します。<br>FM ラジオ選択時に長押しすると、より低い周波数をスキャンします。 |
| 4 | 「戻る」キー/「メニュー」キー | メニューを開閉、または 1 つ前の手順に戻ります。 |



これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

| | | |
|---|---|---|
| 5 | Micro USB ポート | 充電器または USB ケーブルを挿入し、電池を充電したり、ファイルを転送したりします。 |
| 6 | キャップ | |
| 7 | microSD™カードスロット | |
| 8 | クリップ | |
| 9 | 画面 | |
| 10 | 「アクション」キー● | 着信への応答や長押しで着信を拒否することができます。 |
| 11 | 電源キー⏻ | 5 秒間押すと、ヘッドセットをオン/オフできます。<br>ヘッドセットがオフの状態で 15 秒間長押しすると、ヘッドセットをリセットすることができます。 |
| 12 | 3.5mm ステレオミニジャック | |
| 13 | マイク | |
| 14 | 音量コントロール − + | 音量を調節します。<br>長押しすると、音量を連続的に変えられます。 |

## アイコンの概要

| | |
|---|---|
| | 電池のステータス |
| | 電池の充電中 |
| | ヘッドセットを別の機器とペアリング可能 |
| | 着信 |
| | 発信 |



これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

通話中

音楽の音量の調整

音声の音量の調整

音楽モード

FM ラジオモード

マイクがミュート状態



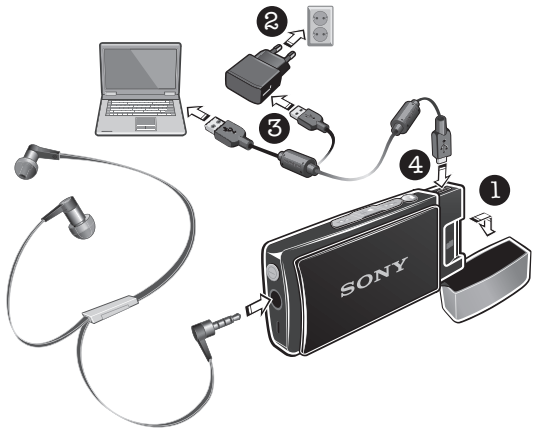
これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

# 基本操作

## 電池の充電

初めてスマートワイヤレスステレオヘッドセット を使用するときは、2 時間半程度充電してからお使いください。同梱の充電器または USB ケーブルでコンピュータに接続して充電してください。

### 電池を充電するには

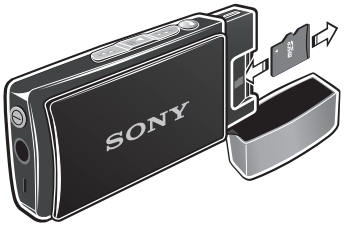



1 スマートワイヤレスステレオヘッドセット のキャップを外します。
2 充電器を電源コンセントに差し込みます。
3 Micro USB 端子をスマートワイヤレスステレオヘッドセットの Micro USB ポートに挿入します。
4 USB ケーブルで充電する場合は USB ケーブルの片方をコンピューターの USB ポートに差し込み、ケーブルの反対側の Micro USB 端子をスマートワイヤレスステレオヘッドセット の Micro USB ポートに挿入します。

## メモリーカード

スマートワイヤレスステレオヘッドセット は、最大で 32 GB の microSD™カードに対応しているため、大きなストレージスペースに音楽やその他のファイルを保存することができます。microSD™カードをヘッドセットに挿入すると、ヘッドセットをポータブルメモリーカードとして使用して、カードとその他の機器(コンピュータ、携帯電話など)の間でコンテンツを転送できます。

! メモリーカードは、必要に応じて別途購入してください。




### メモリーカードを挿入するには

- キャップを開き、金色の端子部分を下にして microSD™カードをスロットに挿入します。

### メモリーカードを取り外すには

- キャップを開き、microSD™カードを外側に引き出します。



これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

## ヘッドセットのオンとオフ

### ヘッドセットをオンにするには

- Sony ロゴが表示され通知音が鳴るまで、⏻を長押しします。

### ヘッドセットをオフにするには

- Sony ロゴが消え通知音が鳴るまで、電源キー⏻を長押しします。

## ディスプレイをオンにする

スマートワイヤレスヘッドセットプロ の画面は、一定時間使用していないとオフになります。これにより、電力の節約、および個人情報の保護になります。

### ディスプレイがオフになっているときにディスプレイをオンにするには

- ヘッドセットの任意のキーを押します。

## 音楽ソースの選択

音楽を再生するには、音楽ソースを選択する必要があります。このヘッドセットは、次のソースの音楽を再生することができます。

- FM ラジオ
- ヘッドセット内の microSD™カード
- Android™携帯電話など、ペアリングされた Bluetooth® 対応機器

! microSD™カードと Bluetooth® 音楽ソースの切り替えはメニューの を選択して行います。

### 音楽ソースを選択するには

1. ヘッドセットをオンにします。
2. 「メニュー」キー✆を押し、メニューを開きます。
3. 「次へ」キー⏭または「前へ」キー⏮を押し、使用したい音楽ソースのアイコンを選択します。
4. 「選択」キー⏯を押します。

### トラック間を移動する方法

- ヘッドセットの microSD™カード、またはペアリングされた Bluetooth® 対応機器の音楽を聴いているときに、「次へ」キー⏭または「前へ」キー⏮を押します。

### 音楽トラックを早送りおよび巻き戻しするには

- ヘッドセットの microSD™カードまたはペアリングされた Bluetooth® 対応機器の音楽を聴いているときに、「次へ」キー⏭または「前へ」キー⏮を長押しして、目的の箇所まで音楽トラックを早送りまたは巻き戻しします。

### ラジオ局を検索するには

- FM ラジオを聴いているときに、「次へ」キー⏭または「前へ」キー⏮を長押しします。

### 無線周波数を手動で変更するには

- FM ラジオを聴いているときに、「次へ」キー⏭または「前へ」キー⏮を押して、100kHz ずつ上下に移動します。

## 音量の調整

### 受話スピーカーまたは音楽の音量を変更するには

- 通話中、または音楽を聴いているときに、音量コントロールキー−＋を上下に押します。



これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

## ヘッドセットの設定

ヘッドセットの接続モード、言語、画面の明るさ、主要な携帯電話、およびその他の設定を行います。

メニューや設定モードの選択には「次へ」キーと「前へ」キー を使用し、決定するときには「選択」キー を押します。

### ヘッドセットのディスプレイの明るさを設定するには

1 ヘッドセットをオンにします。
2 「メニュー」キーを押し、メニューを開きます。
3 「設定」アイコンに[ ]を合わせ、「選択」キー を押します。
4 「明るさ」設定に[ ]を合わせ、「選択」キー を押します。
5 「次へ」キーと「前へ」キーを使ってお好みの明るさに設定します。

## ヘッドセットのリセット

ヘッドセットを工場出荷時の初期状態に戻したい場合や、予期しない動作をする場合はリセットします。リセットすると、ペアリングされた機器の情報は全て削除されます。

### ヘッドセットをリセットするには

1 ヘッドセットがオフになっていることを確認します。
2 ヘッドセットのディスプレイに初期設定にリセット？が表示するまで、電源キーを長押しします。
3 「次へ」キーか「前へ」キーを押してを選択し、「選択」キーを押します。

! 設定メニューの [ システム情報 ] にある[初期設定リセット]でも、ヘッドセットをリセットすることができます。



これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

# Android™携帯でのヘッドセットの使用

## 必要なアプリケーションのインストール

Android™携帯でヘッドセットを最大限に活用するには、Google Play ストアから LiveWare™マネージャアプリケーションをダウンロードしてインストールする必要があります。また、スマートワイヤレスヘッドセットプロ アプリケーションもインストールする必要があります。これらのアプリケーションをインストールしない場合、ヘッドセットの機能を最大限に活用することはできません。

Google Play ストアからアプリケーションをダウンロードする前に、インターネットに接続できること、また、Google™アカウントがあることを確認してください。また、本体にメモリーカードが必要な場合もあります。

! Google Play ストアをご利用いただけない国や地域もあります。データ転送を行う際に、追加で課金される場合があります。詳細については、サービスプロバイダーにお問い合わせください。

### LiveWare™マネージャアプリケーションをインストールするには

1. Google Play ストアを開きます。
2. 右上隅の検索アイコンをタップし、検索フィールドに「liveware マネージャ」と入力して検索アイコンをタップします。
3. **LiveWare**™マネージャをタップします。
4. ダウンロードボタンをタップし、同意してダウンロードするをタップします。

### スマートワイヤレスヘッドセットプロ 用のアプリケーションをインストールするには

1. LiveWare™マネージャが携帯電話にインストールされていることを確認します。
2. ヘッドセットと携帯電話をペアリングします。
3. ディスプレイに表示される指示に従い、スマートワイヤレスヘッドセットプロ用のアプリケーションをインストールします。

## ヘッドセットと Android™携帯電話とのペアリング

携帯電話でヘッドセットを使用するには、まずヘッドセットと携帯電話をペアリングする必要があります。ペアリングが正常に終了すると、ヘッドセットの電源がオンになり、携帯電話の接続範囲内に置かれると同時に、自動的に接続します。

### ペアリングモードに切り替えるには

1. ヘッドセットをオンにします。
2. 「メニュー」キーを押し、メニューを開きます。
3. 「次へ」キーか「前へ」キーを押し、「設定」アイコンを選択し、「選択」キーを押します。
4. 「次へ」キーか「前へ」キーを押して **Bluetooth** デバイスを選択し、「選択」キーを押します。
5. 「次へ」キーか「前へ」キーを押してペアリングを選択し、「選択」キーを押します。

! 電源オフからのヘッドセットの電源ボタン長押しでもペアリングモードに入ることができます。出荷時やリセット後などヘッドセットが初期化された状態では起動後、自動的にペアリングモードになります。



これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

### ヘッドセットと Android™携帯をペアリングするには

1 携帯電話側の操作:設定で、無線とネットワーク > **Bluetooth** をタップします。Bluetooth® 機能が有効になります。
2 ヘッドセット側の操作: ペアリングモードに切り替えます。
3 携帯電話側の操作:**Bluetooth** 設定 > 端末のスキャンをタップし、Bluetooth 端末リストで **Smart Wireless Headset pro** をタップします。
4 Bluetooth® ペアリング要求が表示されたら、ペア設定をタップし、ヘッドセットで「選択」キー ⏯ を押します。
5 ヘッドセットと携帯電話が正常にペアリングされたら、ヘッドセットのディスプレイに時刻が表示されます。 22:48 時刻は、携帯電話と同じように表示されます。ヘッドセットのディスプレイには電話のアイコンも表示されます。これは、携帯電話とペアリングされ、接続されていることを意味します。

## マルチポイント機能

マルチポイント機能を有効にしておくと、お使いのヘッドセットと複数の Bluetooth® 対応スマートフォンを同時に接続できます。これにより、たとえば、2 台の携帯電話で着信したり、別の Bluetooth® 対応スマートフォンを選択して音楽をストリーミング再生したりすることができます。マルチポイント機能を使用するには、まずヘッドセットと他の機器をペアリングしてからマルチポイント機能を有効にする必要があります。この機能を使用して接続できる機器は、最大で 2 台までです。

### ヘッドセットと 2 台目の Android™携帯をペアリングするには

1 携帯電話側の操作:設定で、無線とネットワーク > **Bluetooth** をタップします。Bluetooth® 機能が有効になります。
2 ヘッドセット側の操作: ペアリングモードに切り替えます。
3 携帯電話側の操作:**Bluetooth** 設定 > 端末のスキャンをタップし、Bluetooth 機器リストで **Smart Wireless Headset pro** をタップします。
4 Bluetooth® ペアリング要求が表示されたら、ペア設定をタップし、ヘッドセットで「選択」キー⏯を押します。

### マルチポイント機能を有効にするには

1 ヘッドセットが、携帯電話または Bluetooth® 対応スマートフォンとペアリングされていることを確認します。
2 ヘッドセットと、2 台目の機器(つまり、別の Bluetooth® 対応スマートフォン)をペアリングします。
3 ヘッドセットのディスプレイにマルチポイントモードを選択が表示されたら、「次へ」キー⏭または「前へ」キー⏮を押して✓を選択し、「選択」キー⏯を押します。

## ペアリングされている機器の交換

マルチポイント機能を使用して同時に 2 台の機器をヘッドセットとペアリングしている場合は、2 台のうち 1 台を新しい機器と交換できます。

### ペアリングされた機器を交換するには

1 ヘッドセットが、2 台の機器(たとえば、スマートフォンと別のBluetooth® 対応機器 ) とペアリングされていることを確認します。
2 ヘッドセット側の操作:いずれかのキーを押してディスプレイをオンにし、「メニュー」キー⏻を押してメニューを開きます。
3 「次へ」キー⏭か「前へ」キー⏮を押し、「設定」アイコン🔧を選択し、「選択」キー⏯を押します。
4 「次へ」キー⏭か「前へ」キー⏮を押して **Bluetooth** デバイスを選択し、「選択」キー⏯を押します。
5 「次へ」キー⏭か「前へ」キー⏮を押してペアリングを選択し、「選択」キー⏯を押します。



これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

6 ヘッドセットのディスプレイに満杯。1 デバイス置換しますか?が表示されたら、「選択」キー⏯を押します。
7 「次へ」キー⏭か「前へ」キー⏮を押して交換対象のペアリングされている機器を選択し、「選択」キー⏯を押します。
8 「選択」キー⏯を再度押します。

## ヘッドセットと Android™携帯の接続の切断およびペアリング解除

ヘッドセットではなく、携帯電話のスピーカーとマイクを使用する場合は、ヘッドセットと携帯電話の接続を切断できます。切断しても、ヘッドセットと携帯電話のペアリングは維持され、後でヘッドセットから接続を再確立できます。ヘッドセットと携帯電話の接続を切断してペアリングを解除した場合、2 台の機器を再接続するには再度ペアリングする必要があります。

### ヘッドセットと Android™携帯の接続を切断するには

1 携帯電話側の操作:設定で、**Bluetooth** 設定をタップします。
2 **Smart Wireless Headset pro** をタップします。
3 **OK** をタップします。

### ヘッドセットと Android™携帯の接続を切断してペアリングを解除するには

1 携帯電話側の操作:設定で、**Bluetooth** 設定をタップします。
2 コンテキストメニューが表示されるまで **Smart Wireless Headset pro** を長押しします。
3 切断してペアを解除をタップします。



これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

# Android™携帯でできること

ヘッドセットと Android™携帯をペアリングすると、ヘッドセットでさまざまな操作を行うことができます。たとえば、通話に応答したり、通話発信を行ったり、E メールや SMS などの受信イベントを管理したりすることができます。また、FM ラジオやその他の音楽を聴いたり、他のアプリケーションを開いて設定を編集したりすることもできます。

## 通話処理

ヘッドセットを使用して、通話を管理することができます。通話にリンクされた名前と番号が、ヘッドセットのディスプレイに表示されます。ヘッドセットの通話記録から発信することもできます。

### ヘッドセットで着信に応答するには

- 着信信号が聞こえたら、「アクション」キー●を押します。

### ヘッドセットの通話記録から通話発信するには

1. いずれかのキーを押してヘッドセットのディスプレイをオンにし、「アクション」キー●を長押しして通話記録を開きます。
2. 「次へ」キー⏭か「前へ」キー⏮を押して通話相手の名前か電話番号を選択し、「選択」キー⏯を押します。
3. ヘッドセットのディスプレイに『通話しますか？』が表示されたら、「次へ」キー⏭または「前へ」キー⏮を押して✓を選択し、「選択」キー⏯を押して通話を発信します。

### 通話を終了するには

- 通話中に、「アクション」キー●を押します。

### 着信を拒否するには

- 着信信号が聞こえたら、「アクション」キー●を長押しします。

### キャッチホンに応答するには

- 通話中に着信信号が聞こえたら、「アクション」キー●を押します。通話は保留になります。

### キャッチホンを拒否するには

- 通話中に着信信号が聞こえたら、「アクション」キー●を長押しします。

### 通話中にマイクをミュートするには

- 「選択」キー⏯を長押しします。

## イベント通知

イベント通知を受信すると、ヘッドセットのディスプレイに表示されます。スマートワイヤレスヘッドセットプロ は、次のイベントに対応しています。

- SMS
- E メール
- カレンダーのイベントアラーム

### ヘッドセットでイベント通知を表示するには

- 通知を受信したら、「選択」キー(「音楽」キー)⏯を押します。

## ソーシャルネットワーキングサービス

スマートワイヤレスヘッドセットプロ を使用して、Facebook™からのリアルタイムの通知や Twitter™のアップデートを受信できます。LiveWare™マネージャでは、ソーシ



これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

ャルネットワーキングサービスの設定を変更して、たとえばヘッドセットで表示する通知を設定できます。

! 上記の機能を利用するには、Facebook アプリケーションと Twitter アプリケーションをインストールする必要があります。

### ソーシャルネットワーキングサービスの通知を表示する方法

- 通知を受信したら、「選択」キー(「音楽」キー)⏯を押します。

## 音声読み上げの使用

通知を受信したら、関連イベント情報をヘッドセットで読み上げるよう設定することができます。たとえば、E メールや SMS、またはカレンダーのアラームを音声で確認することができます。イベント情報にテキストが含まれている場合は、このテキストが読み上げられると同時にヘッドセットに表示されます。音声読み上げ機能を使用するには、まず LiveWare™マネージャで機能をオンにする必要があります。

! 音声読み上げ機能は、すべての言語に対応しているわけではありません。初期設定の言語以外で音声読み上げを使用する場合は、音声エンジンと音声読み上げの音声をダウンロードしてインストールする必要があります。

### LiveWare™マネージャで音声読み上げ機能をオンにするには

1. 本体で **LiveWare™マネージャ** > スマートワイヤレスヘッドセットプロをタップします。
2. アプリケーションと設定 > 音声入力をタップします。
3. 音声入力**(TTS)**をタップし、表示される手順に従います。

### 音声エンジンと音声読み上げの音声をダウンロードおよびインストールするには

1. Google Play ストアに移動し、「Svox text to speech」を検索します。
2. **Classic Text to Speech Engine** をタップし、指示に従ってアプリケーションをダウンロードおよびインストールします。
3. Classic Text to Speech Engine アプリケーションを開きます。
4. アプリケーションで言語と音声を選択します。
5. このボイスを購入（有料）するをタップし、指示に従って選択した音声をダウンロードおよびインストールします。
6. 音声データをインストールしたら、携帯電話で「設定」メニューを開きます。
7. 音声入出力 > テキスト読み上げの設定をタップします。
8. エンジンリストで **SVOX Classic TTS** をタップして TTS エンジンを有効にします。

## メニューオプション

ヘッドセットを Android™携帯電話と接続して使用する場合、ヘッドセットのディスプレイに次のメニューが表示されます。

メニューオプションを移動すると、以下の操作を行うことができます。

- FM ラジオを聴く
- 別のソースから音楽を再生する(microSD™カードや Android™携帯電話など)
- 別のアプリケーションを使用する
- 設定を編集する

### メニューを開くには

- いずれかのキーを押してヘッドセットのディスプレイをオンにし、「メニュー」キー⏎を押します。



これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

### メニューをナビゲートするには

1 ヘッドセットのメニューを開いたら、「次へ」キーまたは「前へ」キーを押し、メニューオプションをナビゲートします。
2 選択したメニューオプションを開くには、「選択」キーを押します。前に戻るには、「戻る」キーを押します。

## 新機能の追加

Google Play ストアからアプリケーションをダウンロードして携帯電話にインストールすると、お使いのスマートワイヤレスステレオヘッドセット に新しい機能を追加することができます。たとえば、本体検索 - Smart Extras™アプリケーションをダウンロードしてインストールすると、スマートワイヤレスステレオヘッドセット を操作して携帯電話の着信音を鳴らすことができます。

### Google Play ストアからヘッドセット対応のアプリケーションをインストールするには

1 携帯電話のアプリケーショントレイで、**LiveWare™マネージャ** > **Smart Wireless Headset pro**/スマートワイヤレスヘッドセットプロを探してタップします。
2 **Smart Wireless Headset pro**/スマートワイヤレスヘッドセットプロ、アプリケーションの順にタップします。
3 アプリケーションの検索をタップするか、マイアプリケーションでアプリケーション名をタップします。
4 携帯電話の画面に表示される手順に従います。

! インストール済みのアプリケーションは、ヘッドセットにで示されるメニューオプションにあります。



これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

# Android™以外の携帯電話でヘッドセットを使用する

このヘッドセットは、Android™オペレーティング システムを使用した携帯電話に最適化されて設計されています。ヘッドセットの機能を最大限使用するには、Android™携帯を使用し、Google Play ストアからアプリケーションをインストールする必要があります。そのため、スマートワイヤレスヘッドセットプロ を Android™携帯以外で使用する場合、機能の一部が制限されます。

## ヘッドセットのペアリング

スマートワイヤレスステレオヘッドセ ットを非 Android™携帯とペアリングする手順については、Android™携帯とのペアリングの手順を参照してください。お使いの携帯電話によっては、手順の一部が異なることがあります。非 Android™携帯とヘッドセットが正常にペアリングされると、ヘッドセットのディスプレイに次のように表示されます。

## 通話処理

### ヘッドセットで着信に応答するには

- 着信信号が聞こえたら、「アクション」キー●を押します。

## メニューオプション

ヘッドセットを Android™以外の携帯電話と接続して使用する場合、ヘッドセットのディスプレイに次のメニューが表示されます。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

# 音楽ファイルの転送

## Media Go™を使用した音楽ファイルの転送

Media Go™は、お使いのヘッドセットとコンピュータのメディアコンテンツを転送し、管理するためのアプリケーションです。Media Go™は、PC Companion アプリケーション内からインストールしてアクセスすることができます。

Media Go™アプリケーションを使用するには、以下のいずれかのオペレーティングシステムが必要です。

- Microsoft® Windows® 7
- Microsoft® Windows Vista®
- Microsoft® Windows® XP、Service Pack 3 以降

### Media Go™を使用して音楽ファイルを転送するには

1. コンピュータ側の操作: PC Companion アプリケーションを実行します。PC Companion で *Media Go* をクリックし、Media Go™アプリケーションを起動します。場合によっては、Media Go™がインストールされるまで待つ必要があります。
2. 対応している USB ケーブルを使用し、ヘッドセットとコンピュータを接続します。
3. ヘッドセット側の操作: ディスプレイにファイルを転送しますか?が表示されたら、「次へ」キー⏭または「前へ」キー⏮を押して✓を選択し、「選択」キー⏯を押してファイル転送モードに切り替えます。
4. コンピュータ側の操作:Media Go™インターフェイスにヘッドセットが表示されると、Media Go™インターフェイスを使用して、コンピュータとヘッドセット間でファイルをドラッグアンドドロップします。

詳細については、*http://mediago.sony.com/jpn/introduction/* を参照してください。

ヘッドセットは、最大で 32 GB の microSD™ カードに対応しています。



これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

# ソフトウエアの更新

## Android 携帯で、ソフトウエアの更新するには

1 携帯電話のアプリケーショントレイ LiveWare™マネージャ > スマートワイヤレスヘッドセットプロをタップします。
2 アプリケーションと設定 > ファームウェアバージョンをタップします。
3 アクセサリーの更新をタップします。
4 携帯電話の画面に表示される手順に従います。

## その他のアップデートサービス

1 ソフトウエアをアップグレードする方法については, http://www.sonymobile.co.jp/support/ をご覧ください。



これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

# トラブルシューティング

## リダイヤルが動作しない

- 携帯電話の発着信履歴が空でないことを確認します。
- 正しい通話機器が選択されていることを確認します。
- ご使用の携帯電話または他機器が Bluetooth の HFP ( ハンズフリープロファイル ) をサポートしていることを確認します。

## 割込着信に応答できない

- ご使用の携帯電話が Bluetooth の HFP ( ハンズフリープロファイル ) をサポートしていることを確認します。
- 正しい通話機器が選択されていることを確認します。

## ヘッドセットから音楽が聴こえない

- 携帯電話またはその他の Bluetooth® 対応機器が、ヘッドセットとペアリングされていることを確認してください。必要に応じて、メディアプレーヤーを再起動して、ヘッドセットを使用するよう選択してください。
- 正しい音楽ソースが選択されていることを確認してください。

## ヘッドセットからラジオの音声が聴こえない

- 音楽ソースとして FM ラジオが選択されていることを確認してください。

## ヘッドセットが自動的にオフになる

- 電池残量が少なすぎます。ヘッドセットがオフになる約 10 分前に、警告音が鳴ります。電池を充電してください。

## 予期しない動作が発生した

- ヘッドセットをリセットします。

## 携帯電話に接続できない

お使いのヘッドセットが充電されており、携帯電話の接続範囲内にあることを確認してください。携帯電話とヘッドセットが半径 10 メートル以内にあり、間に障害物がないようにしてください。携帯電話の Bluetooth 設定を確認し、必要であればリセットします。ヘッドセットと携帯電話をもう一度ペアリングしてください。



これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

# 詳細情報とサポート

## Web 上のサポート

スマートワイヤレスヘッドセットプロ 機器のアクセサリーのサポート、対応機種に関する情報、ソフトウェアをアップグレードする方法については *http://www.sonymobile.co.jp/* をご覧ください。

## お客様サポート

お客様サポート - 他の方法で問題を解決できない場合。Sony Web サイトのページ下部にあるお問い合わせ先をクリックして、対応するサポート番号にアクセスします。



これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

# Legal information

## Declaration of Conformity for MW1

We, **Sony Ericsson Mobile Communications AB** of

Nya Vattentornet

SE-221 88 Lund, Sweden

declare under our sole responsibility that our product

**Sony Ericsson type DDA-0002033**

and in combination with our accessories, to which this declaration relates is in conformity with the appropriate standards **EN 300 328:V1.7.1, EN 301 489-7:V1.3.1, EN 301 489-17:V2.1.1 and EN 60 950-1:2006 +A11:2009+A1:2010** following the provisions of, Radio Equipment and Telecommunication Terminal Equipment directive **1999/5/EC**.

**Lund, December 2011**

CE 0682

Pär Thuresson,
*Chief Quality Officer*
*Head of Quality & Validation*

R&TTE 指令（1999/5/EC）に適合しています。

Bluetooth

Sony Ericsson **MW1**

**Prior to use, please read the *Important information* leaflet separately provided.**

This User guide is published by Sony Ericsson Mobile Communications AB or its local affiliated company, without any warranty. Improvements and changes to this User guide necessitated by typographical errors, inaccuracies of current information, or improvements to programs and/or equipment, may be made by Sony Ericsson Mobile Communications AB at any time and without notice. Such changes will, however, be incorporated into new editions of this User guide.

All rights reserved.

**©Sony Ericsson Mobile Communications AB, 2011**

Publication number: 1258-0311.1

Interoperability and compatibility among Bluetooth® devices varies. Device generally supports products utilizing Bluetooth spec. 1.2 or higher, and Headset or Handsfree profile.

All product and company names mentioned herein are the trademarks or registered trademarks of their respective owners. Any rights not expressly granted herein are reserved. All other trademarks are property of their respective owners.

Visit *www.sonymobile.com* for more information.

All illustrations are for illustration only and may not accurately depict the actual accessory.

## FCC Statement

This device complies with Part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Any change or modification not expressly approved by Sony Ericsson may void the user's authority to operate the equipment.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not



これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

## Industry Canada Statement

This device complies with RSS-210 of Industry Canada.

Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.



これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。